業ニ聴衆ヲ泣カシメ、其ノ論ズル言モ内モ却モ今社ノ態度（無理解）ノ争議ノ前

被告ニ対シ昇給ニ一（宣）例ヲ挙ゲテ批判ヲ下シ当局ノ横暴、非情ヲ暴露

義ノ欠陥、法律ノ不備等ニ就キ完膚ナキ迄ニ痛論攻撃シ血ヲ吐ク

ノ思ヒアリ。前来共鳴ス

備考

近頃職工側ニモ復職ヲ希望スルモノ漸次増加ノ傾向アリテ結束ノ上ニモ幾分

ノ亀裂ヲ生ジ来レル感ナキ能ハザルモ二十一日以来引続キノ應援会ニ於テ

各弁士ガ火ヲ吐ク底ノ熱弁ハ確カニ結束ヲ堅ムルニ相当有效ナルヲ認ム。殊ニ二十三

モ生ズ、甘粕ノ二回應援会[illegible]職工団体部ハ早クモ北[illegible]ノ

活動ヲ促シタリ。

三菱[illegible]仲台陽ハ屋台店ヲ組織シ各辻々ニラムネ氷等ノ販売ヲ

ナスモノアリ又トーナス等石鹸、其他雑貨ノ販売ニ当ル等市内各所（營業数）

2、

宣伝部日誌ヨリ

二回覚レキ活動ヲ開始シツヽアリ。（罷業煽動調査ニ努ム）

廿日午後川崎造船所ニ永野取締役ヲ訪ヒ会社ノ方針等ニ関シ詳細聴取

セリ。

イ、会社ハ社長ノ明言スル通リ要求条件ニ対シ絶対ニ回答ヲ与ヘザル方針ナリ

ロ、職工中可成復職ヲ希望スルモノ多ク、殊ニ過日給料同封ニテ直接ニ職工自宅ニ郵送

セシ警告文ハ意外ニ効ヲ奏シ妻君達ヨリ感謝ノ手紙多数来レリ。

ハ、最初ハ引留メニ対シ強硬ナリシモ最近ハ復職ヲ嘆願シ、リーダート

称スル古参者等ニ棄テラレナル等ノ面目丸潰レニテ窮シ居ル由。

ニ、職工側ガ大ニ反省シ其ノ事実確実トナラバ二十五日ハ開始スルモ若シ依然誠意ヲ

欠ク時ハ引続キ休業ヲ継続スル由。二十四日ニハ右ヲ発表スベシ

三菱造船神戸造船所長[illegible]石元四郎ト会見ス。（二十二日午後）

財團法人協調會

財團法人協調會